

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

証明書
発行日

7 年10月6日

様式SR-GG-01-B

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行No.

9-169

標章No.

1425291

メーカー名	三菱	管理番号	F8-031	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	MG230-3	走行距離	4578 km	機械管理者氏名	町田宗才
製造 車体番号	26C00155	アワメーター	2714 h	検査業者登録番号	第 1 7 号
性能	7726 kJ	車検有効期間	R 9 年 9 月 21 日	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖繩市登川3458番地 マチダテクノ(株) イシノ
検査実施場所	太田			責任者	
検査年月日	R7 年10月6日	検査者 氏 名	平川善之 (印)		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
エンジン	1	本体	★ a 始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転(850 min ⁻¹)、無負荷最高回転(2510 min ⁻¹) ★ c 排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ d エアクリナー ケースのき裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 ★ e 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ f 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ g 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ h 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ i 噴霧状態 噴霧状態 良○・不× 1 2 3 4 5 6 ★ j 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ k エンジンマウント ブラケットのき裂・変形、緩み・脱落、防振ブムの損傷・劣化	目視・操作、聴診 目視・操作、聴診 目視・操作、聴診 目視・触診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンチ等	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・*損傷	目視	〇	
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・*詰まり	目視	〇	
	4	冷却装置	水量・汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターバルブ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等のき裂・損傷・変形・取付	目視、スケール、温度計	〇	
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電圧電圧計	〇	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	〇	
	7					
	8	主クラッチ	異音、クラッチ切れ、滑り、作動	目視、操作、聴診	〇	
	9	クラッチペダル	ペダル作動・遊び・床板とのすき間	目視、操作、スケール	〇	
	10	クラッチケース	油量、汚れ、油漏れ	目視	〇	
	11	マスターシリンダー、パワーシリンダー	油漏れ、油量、汚れ	目視	〇	
	12	トルクコンバーター	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	〇	
動力伝達装置	13	トランスミッション	作動、レバーの抜け、異音、異常発熱、油量・汚れ、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	〇	
	14	ファイナルドライブ	異音、油量・汚れ、油漏れ	目視、操作(走行)、聴診	〇	
	15	ダンデム装置	異音、油量・汚れ、油漏れ	目視、操作(走行)、聴診	〇	
	16					
走行装置	17	フロントアクスル	き裂、損傷、変形、センターピン・リーニングピン結合部の損傷、がた	目視、探傷器	〇	
	18	ホイール(タイヤ)	空気圧、き裂、損傷、偏摩耗、溝深さ、異物、取付、リム等のき裂、損傷・変形、ベアリング部のがた・異音・異常発熱	目視、聴診、触診 タイヤゲージ、スケール	〇	
操縦装置	20	ハンドル	作動(振れ、取られ)遊び、緩み、がた	目視、操作、スケール	〇	
	21	ギヤボックス	油量、汚れ、油漏れ、取付	目視	〇	
	22	ロッド、アーム類	ロッド等のき裂、損傷、曲がり、ダストブーツのき裂・損傷、連結部がた、摩耗、連結部取付、リーニング機構がた、摩耗	目視、探傷器	〇	
	23	ナックル	連結部がた、すき間、き裂	目視	〇	
	24	かじ取り車輪	ステアリング角度、ストッパーボルト取付、接触	目視	〇	
	25	パワーステアリング装置	油量、油漏れ、ホース等の損傷、ひび割れ、老化、配管等取付、干渉	目視	〇	
	26	アーティキュレート機構	センターピンがた、き裂、損傷、変形	目視	〇	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、打こん、き裂、曲がり、擦り傷	目視、操作 ステアリング リーニング アーティキュ	〇 〇 〇 〇	

(不許複製)

(社)建設荷役車両安全技術協会作成

3 年 間 保 存

FQ-031

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補修 内容
制 動 装 置	29	走行ブレーキ	ペダルの遊び、床板とのすき間、効き(制動距離 2 m)、エア漏入	目視、操作、スケール	✓	
	30	駐車ブレーキ	レバーの引きしろ、引き具合、効き、ラチェット部損傷・摩耗	目視、操作	✓	
	31	ロッド、リンク、ケーブル類	損傷、クランプ取付、連結部緩み、がた、割れピン欠損	目視	✓	
	32	ホース、パイプ	油漏れ、エア漏れ、損傷、ひび割れ、老化、クランプ等の取付、干渉	目視、操作、石けん水	✓	
	33	オイルブレーキ	シリンダー作動、油漏れ、油量、汚れ	目視、操作	✓	
	34	エアブレーキ	ブレーキチャンバーロッドの作動、エア漏れ、油漏れ	目視、操作、スケール、石けん水	✓	
	35	ブレーキ倍力装置	弁の作動、エア漏れ、油漏れ	目視、操作、石けん水	✓	
	36	ブレーキドラム、 ブレーキシュー	ライニングすき間、ライニングはく離、損傷、摩耗、アンカーピンさび付き、スプリングへたり、*ドラム内面き裂、 *損傷、*摩耗	目視、スケール、探傷器	✓	
	37	バックプレート	き裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	38	ブレーキディスク、プレート	ディスクの厚さ、ライニングはく離、損傷、摩耗	目視、操作、スケール	✓	
作 動 装 置	39	駐車ブレーキドラム、 ライニング	ライニングすき間、ドラム取付、ライニングはく離、損傷、 *摩耗、ドラムき裂、損傷、*摩耗	目視、スケール、探傷器	✓	
	40	駐車ブレーキディスク、 パッド、プレート	パッド厚さ、*ディスク・キャリパーき裂、*損傷、*摩耗、 [キャリパー式]	目視、操作、スケール、 探傷器	✓	
			*ディスク厚さ、ライニングはく離、損傷、摩耗、チャンバー作動、 エア漏れ [チャンバー式]	目視、操作、スケール、 石けん水	✓	
	42	サークル	ガイドシュとのすき間、ギヤのき裂、損傷、摩耗	目視、スケール、探傷器	✓	
油 圧 装 置	43	ブレード回転ギヤケース	油量、汚れ、油漏れ	目視	✓	
	44	ブレードレールガイド	レールとガイドのすき間	目視、スケール	✓	
	45	ブレード、スガリファイヤ	異音、がた、損傷、変形、エッジ、*レースの摩耗	目視、聴診、スケール	✓	
	47	作動油タンク	油量、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	
	48	フィルター	*汚れ、*目詰まり、油漏れ	目視	✓	
	49	配管、ホース、高圧パイプ	き裂、損傷、老化、ひび割れ、油漏れ、取付	目視	✓	
	50	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量、*吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓	
	51	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	✓	
	52	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打こん、き裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール	✓	
	53	方向制御弁	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓	
操 作	54	圧力制御弁	作動、油漏れ		✓	
	55	流量制御弁	作動、油漏れ		✓	
	56	逆止め弁	作動、油漏れ		✓	
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	57	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓	
	59	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	60				✓	
	61	車体、車枠	き裂、変形、取付	目視	✓	
	62	キャブ	き裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等の開閉、ロック・キー作動、 ガラスのがた、破損	目視、操作	✓	
	63	座席(調整機構、シート、背もたれ)	調整、ロック作動、取付、損傷	目視、操作	✓	
	64	シートベルト	損耗、バックル・滑り止め損傷、取付	目視	✓	
	65	昇降設備、滑り止め	き裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	66	レバーロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	67	表示板	損傷、取付	目視	✓	
総 合	68	灯火装置、警音器、方向指示器、 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓	
	69	計器類	作動	目視	✓	
	70	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影	目視	✓	
	71	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	
排 装 置	73	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
★	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス 減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、ピンチ等	✓	

別紙 様式SR-ZC-01に補修措置及び事業者への要請等を記載

次回特定自主検査実施年月

28年 90 月

備
考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. 道路運送車両法(昭和26年法律第185号)の適用を受ける(車検を受けて登録番号を取得した)機械は、荷役装置又は作業装置以外の部分について実施し、その点検を行なったことが記録等により確認されるものについては、当該部分に係る自主検査を省略して差し支えないものであること。
6. ★及び☆☆印は、安衛法上及び建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づき決められている検査項目であるが、そのうち☆☆印は同指針にのみ基づく検査項目である。

記
号交
換修
理調
整締
付清
掃給
油
水該
当
な
し

X

△

A

T

C

L

—